



## 「聖霊降臨の恵みのなかで」

カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島光

5月23日は聖霊降臨祭です。聖霊に捧げられた私たちの教会、谷山聖堂の創立記念日でもあります。十字架の神秘を黙想しながら、主の復活の賜物にも預かりましょう。聖母マリアと共にイエスの受難と復活の神秘を黙想するのは、時宜にかなってないようも見えます。でも、ロザリオを唱えながら「苦しみの玄義」も唱えます。キリスト教の奥義は、イエスの死と復活の道であり、死から命への過越にあります。命の究極の到達点は、ただ一つ「神の栄光」です。新しい「十字架の道行」を共に祈り、イエスと共に茨の道を歩みましょう。必ず最後に「私は主を見た」という復活の証

し人へと変えられます。復活の栄光へと招き入れられる、聖霊の恵みをじっくり味わってみてください。



## ◆無実の人イエス

イエスは無実であったのに罪人とされ、十字架刑に処せられて命を失いました。正しい者が正しくない者のために死すというような不条理はあってはなりません。それでも、イエスは自分を殺そうとする者に赦しを与え、苦難を耐え忍ばれました。何という恵みだろう。「敵を赦し、かつ愛する」。それがイエスの教えです。人間にはできないことではない。あの十字架の下で、一部始終を見ていたローマの百人隊長は言うのです。「本当に、この人は神の子だった」(マタ27:54)と。



すか。悲しみの行く先はどこか知っていますか。喜びが苦難の先にあるのを見られますか。悲しみの花のあとから喜びの実が実る。だとすれば、信じますか。母はそのすべてを知っていたので

す。母の目を見て確かめるように、イエスはただじっと母に寄り添っていたのです。

## ◆一粒の麦

「死ねば多くの実を結ぶ」。一体それを誰が信じますか。頭で分かっている、簡単にできることではない。地に落ちるために生きる人を見たことがありますか。自分自身を誰かのために投げ出せる人が一体どれだけいるでしょう。確かなことは「死ななければ一粒のまま残る」ということだけ。分かっているのに、なぜできないのか。何を私は恐れているのか。まだ多くのものを捨てられていないから。まだ多くのものを奪われたことはないから。一度、すべてを捨て、すべてを奪われたら、初めてその意味を知りましょう。

## ◆真の信仰

「真の信仰」とは我が命を賭ける処から始まる。我が命の全てを愛する者のために捧げる時、力を発揮する。イエスの十字架は死の証し、真の信仰の証しだ。母マリアは復活の時を知っていた。イエスの復活後、母マリアはもはやそこにはいない。我が息子を信じる母は聖霊降臨の前、弟子たちと共に祈っている。神のみことばが実るようにと。すると、突然「一同は聖霊に満たされ、霊が語らせるま

## ◆十字架を担う

苦しみ、悲しみ、そして痛みなど、すべて嫌なことは背負いたくない。人生、無難に過ごせるなら、それが一番。普通に人はそう考える。しかし、逃れたくとも苦難は覆い被さってくるもの。どう振り払うか。人は苦難を避けようと喘ぎもがく。我慢して向き合うより、後ろを向いて見て見ぬふりをする。自己欺瞞であったとしても構わない。結果、真の幸せはあなたの前から消え去る。イエスが担った十字架は私の過ちのためであり、その愚かさのためだった。イエスは「私の罪のために打ち倒された」というのに…。



## ◆母との出会い

苦しみの最中に母と会う。苦しみ痛む顔は、見せたくはない。それでも、しかと母を見る。母の悲しげな眼差しを見られるのか。母もまた「剣で心を刺し貫かれる」(ルカ 2:35)という。あなたは苦しみの向こう側に救いを見られま

# 今月の教会暦より

2020年12月8日～2021年12月8日「聖ヨセフ」年

5月13日 ファチマの聖母

## 5月1日 労働者聖ヨセフ

教皇フランシスコは、使徒的書簡「父の心」で、イエスの養父としての聖ヨセフの優しさやあふれる愛、神からの召命の従順さ、父親としてあらゆることを受容、創造性をもって行動した**勇気、質素な労働者**としての姿、目立つ事がなかった生き方にふれています。聖ヨセフは、「執り成しの聖人、苦難の時に支え、導いてくれる人」と教皇は記しています。使徒的書簡は福者ピオ9世が1870年12月8日に聖ヨセフを「カトリック教会の保護者」と宣言してから150年を記念して発表されました。教皇フランシスコは使徒的書簡で新型コロナウイルスのパンデミックが続く中で、聖ヨセフが示してくれているのは、日々の困難を耐え忍び、希望を示しているが、**決して目立つ事のない「普通の人々」の大切さ**だと強調しています。



ファチマは、ポルトガルの山の中にある村です。1917年5月13日、ここに聖母がご出現なされたのは、第一次世界大戦さなかのことでした。聖母のご出現を受けたのは、3人の牧童でした。



一番年上がルチアで10歳の女の子、次がルチアのいとこで9歳のフランシスコ、そしてその妹で7歳のヤシントでした。彼らは、祈ることは知っていましたが、まだだれも読み書きを知らませんでした。

この日、いつものように羊たちと家を出て丘で遊んでいると、突然、非常に激しい閃光が光り、小さな柵(ひいらぎ)の木の上に、光輝く貴婦人が立っていました。

貴婦人は、子どもたちに6ヵ月間続けて、毎月13日に、今日と同じ時間に、ここに来るようにと願われた。

そして、6回目のご出現で、貴婦人は「**ロザリオの元后**」であることを名乗られ、ここに**聖堂を建てて欲しいこと、毎日ロザリオを唱えること**を願われ、もうすぐ戦争が終わることを告げられました。

聖母は、ファチマでも、ルルドと同じように、病人を癒されました。そしてこのご出現で、3人の子どもたちにいくつかの啓示を与えられました。それは、現代の人びとのおごりに対する警告です。(聖パウロ女子修道院)

教皇フランシスコ使徒的書簡「父の心」カトリック中央協議会

## アチエ



## お知らせ

3月21日(日) 13:00～  
ザビエル教会聖堂にて

中野司教様をお招きしアチエスが開催されました。奉献式、聖体賛美式が行われ、私達は、レジオの女王である聖母マリア様へ奉献の祈りを捧げ、誓いの更新を致しました。

## おめでとうございます！ 受洗式



写真・平田龍二様

元気ですく  
すく成長し  
てね！

4月4日 ご復活主日のミサで洗礼式がありました。

受洗されたのは、アンデレ有村日向葵ちゃん  
父・有村翔平さんと母・滯さんの長男で、  
増田秋男さんと真由美さんのお孫さんです。

## ソテツの枝切

3月27日(土)9:00～



～労働者聖ヨセフに倣って～

枝の主日に使用する為、ソテツの枝切りが行われました。  
参加された方、お疲れ様でした。  
皆さん、元気で笑顔、かっこいい！ 感謝！



写真・平田龍二様提供



(マリア) 楠原陽子さん  
(ソフィア・ヨハンナ) 谷口智子さん  
(ラファエル) 内村友則さん

谷山教会の一員(家族)となりました。神様を信頼し、素晴らし  
い人生を歩んでいきましょう  
よろしくお願い致します。

## ボスコ神父様徳之島母間教会へ

徳之島でのご活躍を  
お祈りいたします。  
お元気で！！

ボスコ神父様は、4月22日異動で徳之島母間教会へ転勤となられ、船で愛車と共に出発されました。

2016年1月谷山教会へ来てくださり、日本語の勉強、運転免許証の取得など忙しく過ごしておられました。

5年の間には母国インドネシアへ帰国され、レデンプトール女子修道会にイン・ベネさんを連れてきてくださり、(今、イン・ベネさんはオーストリアにいらっしゃいます。)土曜学校では子供たちの指導と、外国から来ていらっしゃる方々には親身になって接しておられました。私は、レジオ・マリエでご指導いただきました。レジオでは教会に来られない信者さんをご自宅、施設や病院に訪問

してご聖体をお届けするのですが、皆様の話を良く聴かれユーモア満載でお話を返され、施設の職員の方々にも気さくに接しておられました。

「今、マリア様は私たちの魂の母となっています。ですから、レジオ・マリエとしての私たちの精神は、聖母マリア様と共にイエス様の愛に他の人たちも近づけること、イエス様を受け入れ易くすることです。」(2016年2月28日のアロクチオより)と話され、アロクチオの後には必ずアヴェマリアの祈りがありました。[※今、コロナ禍で訪問は休止しています。]

(アロクチオ=励ましの言葉)

広報 編集委員



## 2021年5月の<公開ミサ>の予定と典礼奉仕のお願い (2021/5/1)

◆復活節に入りました。5月は言うまでもなく、聖母マリア様の月です。ロザリオの祈りを唱え、コロナ収束を共に祈りましょう。またこの23日は聖霊降臨祭です。堅信の秘跡を受ける方々と共に、聖霊の照らし、注ぎを受けて、私たちが新たに生きる力、またははじめの一步を印しましょう。新型コロナウイルス感染症拡大を阻止するワクチン接種も始まりましたが、果たしてこれで少しずつでも収束に向かうのか、疑問はありますが、あくまでも油断は禁物です。できうる限りの対策を講じながら、聖霊の恵みを豊かに受けて、堅信者と共に喜びを分かち合うことができますよう祈りましょう。5月の典礼奉仕も引き続き、ご協力に感謝です。

◆主日ミサは日曜9時ミサと前晚ミサ(午後7時)と早朝ミサ(午前6時半)があります。できるだけ分散して参加しましょう。

◆入堂前には必ず手指消毒とマスク着用をお願いしています。

◆三密回避策として聖堂への入場制限を50人としています。ご協力下さい。(\*典礼奉仕を除く)。

◆50人を超える場合は、玄関ロビー内に椅子を準備しています。また泣部屋は子ども連れ家族のみとします。

◆聖堂内では白印を前にご着席ください!! ◆換気・加湿を同時に行っています。

◆聖体拝領の際は、一列に並び、前後間隔を1m以上あけ、ゆっくりと前にお進みください。

■5月の典礼奉仕の先唱及び朗読の役割分担は以下の通りです。

◇5月2日 復活節第5主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 8/9 班

◇5月9日 復活節第6主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 10 班

◇5月16日 主の昇天主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 1 班

◇5月23日 聖霊降臨祭 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 2/3 班

◇5月30日 三位一体主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 4 班

★「すべての命を守るために～はじめの一步」。今年度も、このテーマで一年を過ごしていきましょう。エコロジカルな生き方って何?再度、原点に返って、考えてみれば、何もなかった時代のほうが、完璧にエコ生活をしてきた私たちです。今でもなお私たちにできるエコロジカルな生活は可能なはず。地球温暖化、気候変動問題と言え、大げさに聞こえますが、小さな行動の積み重ねこそ、未来に希望を与えます。まず私から小さな一步を。みんなで大きな夢を実現していきましょう。神に祈り、聖霊の助けを借りて、希望の光を照らし出し、貧しいものに愛の手を差し伸べましょう。

神に感謝! 主任司祭 トマス頭島光

令和3年 (2021年)		谷山教会5月の予定と祝日表		(5月1～5月31日)	
日	時間	典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会等
1 (土)	19:00	労働者聖ヨセフ 復活節第5主日のミサ		⑧⑨	教会
2 (日)	6:30&9:00	復活節第5主日	⑧⑨		
3 (月)	祝日 6:30	聖フィリポ 聖ヤコブ使徒 朝ミサ中止			
4 (火)	6:30	朝ミサ中止			
5 (水)	19:00	召命ミサ中止			
6 (木)	6:30	朝ミサ			
7 (金)	19:00	初金ミサ			
8 (土)	19:00	主日ミサ		⑩	教会
9 (日)	6:30&9:00	復活節第6主日 世界広報の日 (献金)	⑩		
10 (月)	6:30	朝ミサ			
11 (火)	6:30	朝ミサ			
12 (水)	19:00	召命ミサ <求道者勉強会V>ラスト17			
13 (木)	6:30	ファティマの聖母 朝ミサ			
14 (金)	祝日 6:30	聖マチア使徒 朝ミサ			
15 (土)	19:00	主日ミサ		①	教会
16 (日)	6:30&9:00	主の昇天	①		
17 (月)	6:30	朝ミサ			
18 (火)	6:30	朝ミサ			
19 (水)	19:00	召命ミサ			
20 (木)	6:30	朝ミサ			
21 (金)	6:30	朝ミサ			
22 (土)	19:00	主日ミサ		②③	教会
23 (日)	6:30 9:00	聖霊降臨の主日 中野司教様 堅信式・十字架の道行の祝別	②③		
24 (月)	記念日 6:30	教会の母聖マリア 朝ミサ			
25 (火)	6:30	朝ミサ			
26 (水)	記念日 19:00	聖フィリポ・ネリ司祭 召命ミサ			
27 (木)	6:30	朝ミサ			
28 (金)	6:30	朝ミサ			
29 (土)	19:00	主日ミサ		④	教会
30 (日)	6:30&9:00	三位一体の主日	④		
31 (月)	祝日 6:30	聖母の訪問 朝ミサ			
6/1 (火)	記念日 6:30	聖ユスチノ殉教者 朝ミサ			

今月の当番班は十班です。

ロザリオの祈り	毎週 (火) 10:00	4日、11日、18日、25日
レジオ・マリエ	毎週 (水) 14:00～	12日、19日、26日
聖体礼拝	毎週 (木) 10:00～	
十字架の道行	毎週 (木) 13:00～	6日、13日、20日、27日
聖書と教理Ⅱ	毎週 (金) 10:00～11:30	7日、14日、21日、28日